

第8章 重点プロジェクトの設定

8-1. 重点プロジェクトの位置づけ

市総合戦略では、人口ビジョンにおける目標人口の実現に向け、4つの柱を設けて取組の方向性を示している。総合戦略の期間内（平成27～平成31年度）の5年間において進める各施策の中でも、特に取り組む意義や緊急性が高く、パッケージによって成果が見込まれる特色あるものを一連の重点プロジェクトとし、積極的かつ横断的に進めるものとして位置づける。

8-2. 重点プロジェクトの設定

本市の特性を反映し、基本施策を効率的に動かす推進エンジンとなりうるものという視点から切り口を絞り込む。今回は「うない」の活躍が社会を変える！プロジェクト」と「都市基盤充実拡大プロジェクト」の2つの重点プロジェクトを設定する。

(1)「うない」の活躍が社会を変える！プロジェクト

①プロジェクトのねらい

第1のプロジェクトとして、「女性」をターゲットに絞り込む。女性に評価されるまちを目指すことは、若いファミリー層にアピールすることにつながる。子育て世代の女性たちが住環境や教育環境に満足すればファミリー層の定住は一層進み、子どもも増えると期待される。また、女性の発信力は、まちを元気にしていくのに大きな力を発揮している。これをいかすことで交流や移住が盛んになり、新たなコミュニティの活性化も期待される。

また、創業比率が高いことが本市の強みである。女性の起業意欲をいかして磨いていけば、ますます魅力や活気あるまちになっていくと考えられる。さらに働く意欲のある女性が確保できるとなれば、企業も立地・進出しやすくなる。特に、本市が期待している医療周辺産業は、女性の多様な働き方とマッチングしやすい業種である。そして女性が働きやすい職場、多様な働き方を受け入れる職場は、男性にとっても働きやすい職場である。

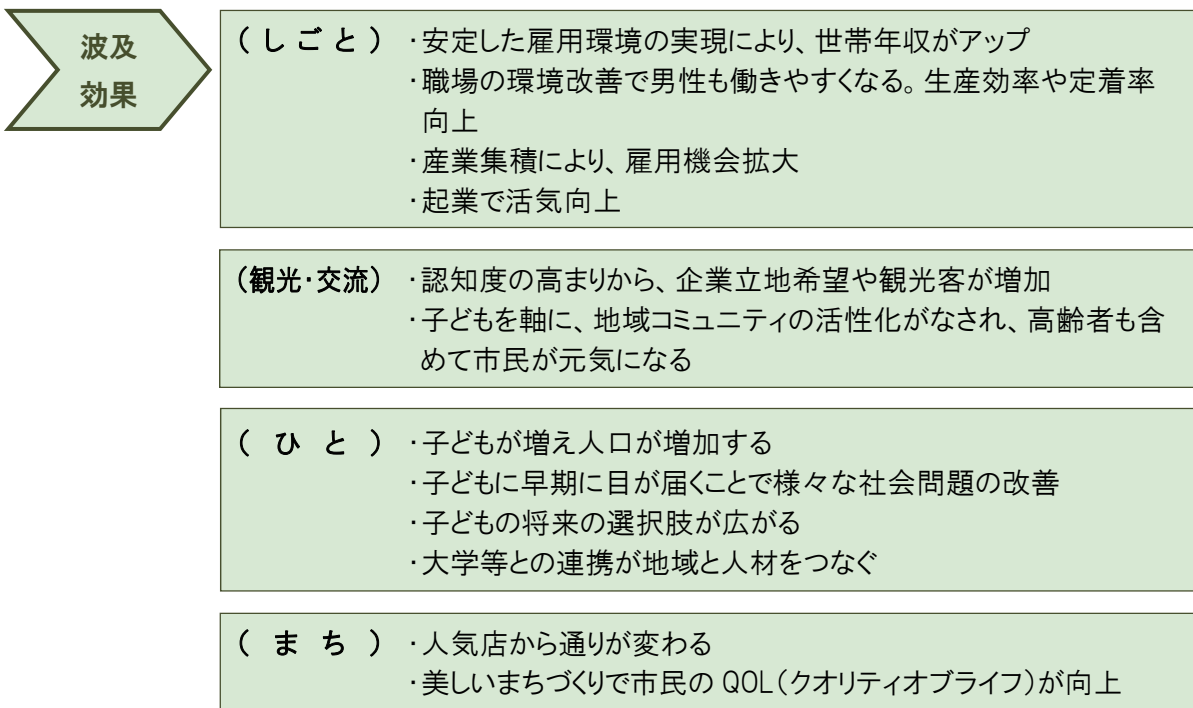
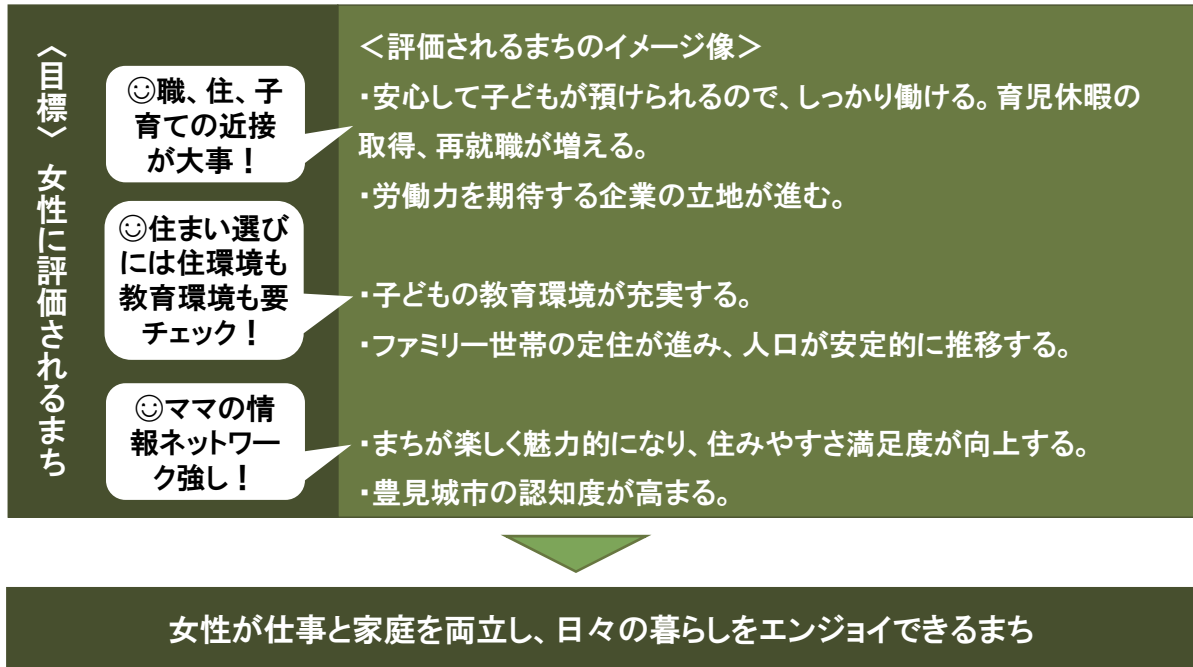
このように、本プロジェクトの切り口は「女性」とするが、ひいては社会全体への高い波及効果を狙うものである。

※「うない」とは本来、「姉妹」を意味する沖縄の言葉だが、現代の沖縄では「女性たち」、あるいは女性たちの結びつきや支え合いという意味を込めて、様々に用いられている。本プロジェクトでは「女性全般が活躍し、それが社会に好影響を及ぼしていくのを推進する一連の事業」という意味を込めて「うない」という表現を使用する。

②波及効果のイメージ

女性に評価されるまちのイメージと、それが社会全体に及ぼすイメージを下図に示す。

図表 重点プロジェクトの波及効果イメージ図

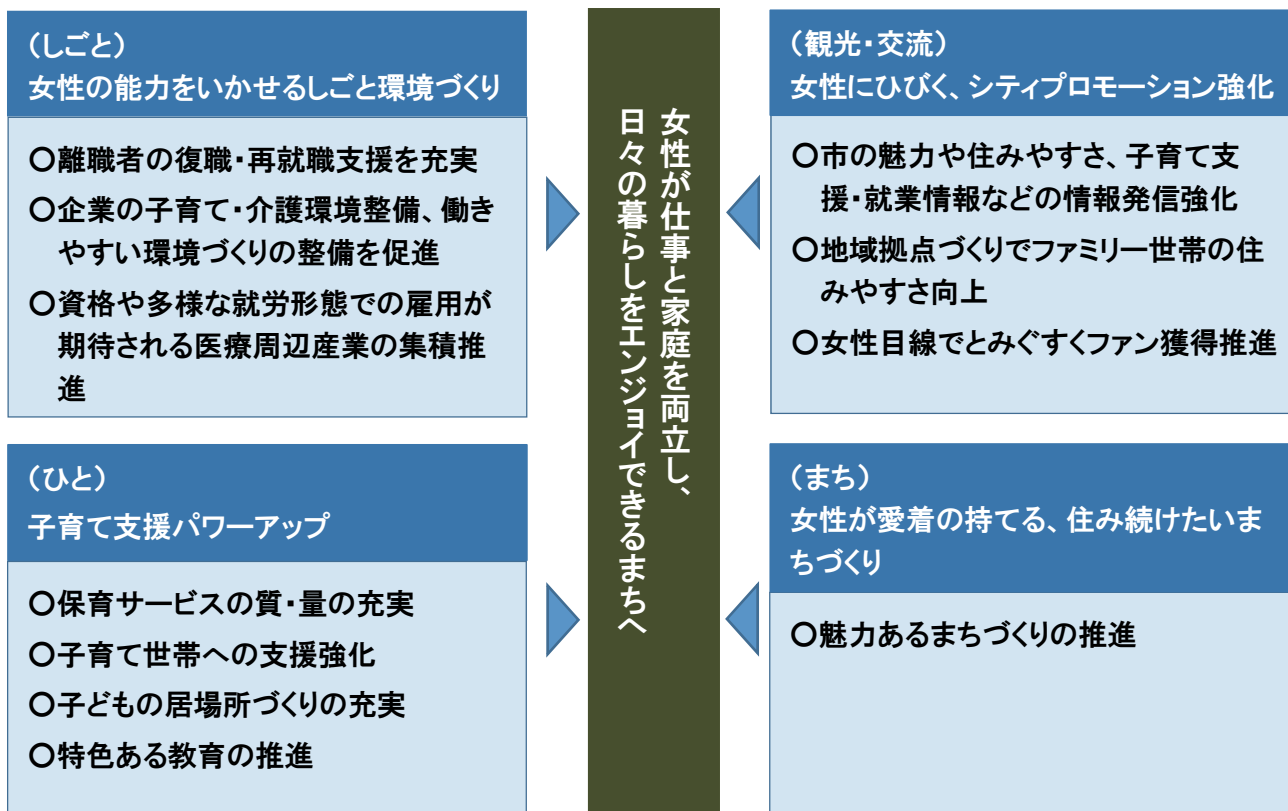


③取組内容

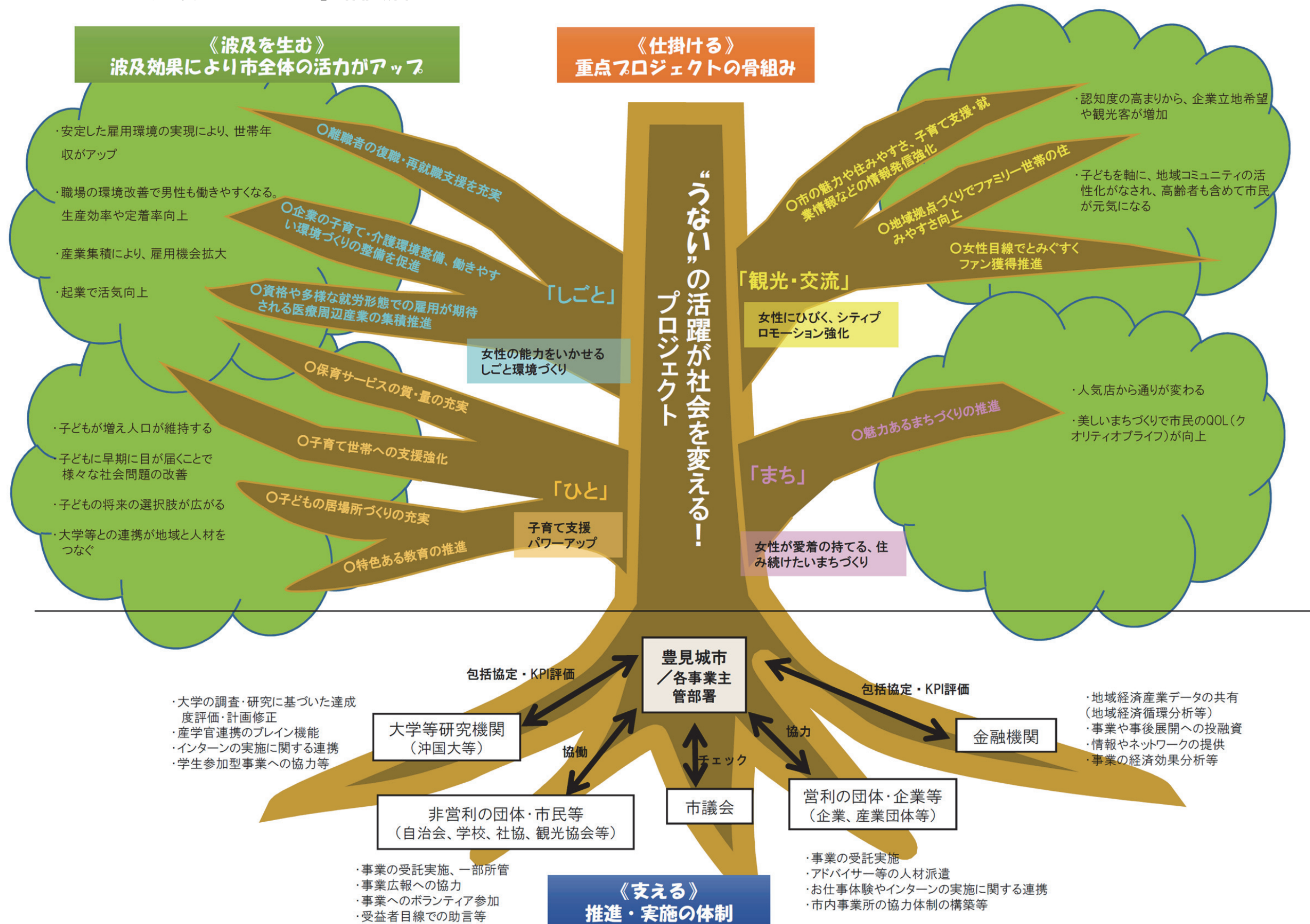
重点プロジェクトの構成、すなわち、目指すまちのイメージを実現する取組は以下のとおりである。

この4つの取組の柱は、4つの基本目標に対応している。

図表 重点プロジェクト取組概要図



④「うない」の活躍が社会を変える！プロジェクト」全体構成図



(2)都市基盤充実拡大プロジェクト

①プロジェクトのねらい

第2のプロジェクトとして、豊見城市の「まちの顔」をターゲットに絞り込む。昭和40年代後半から昭和50年代の前半にかけて、県営豊見城団地や県営真玉橋住宅などの公営住宅の開発、豊見城ニュータウン等の大規模な民間住宅開発等により市街化が大きく進んだ。また、平成15(2003)年以降の宜保区画整理事業や豊崎地先開発事業などにより、良好な住宅地が数多く形成され、これまで順調に人口が増え続けている。一方、市街化区域内で住宅地や集合住宅などが増えているが、一部では低未利用地が確認できる。中心市街地においては、土地の高度利用化が十分でないことから、商業地などの「まちの顔」が不明確な状況である。

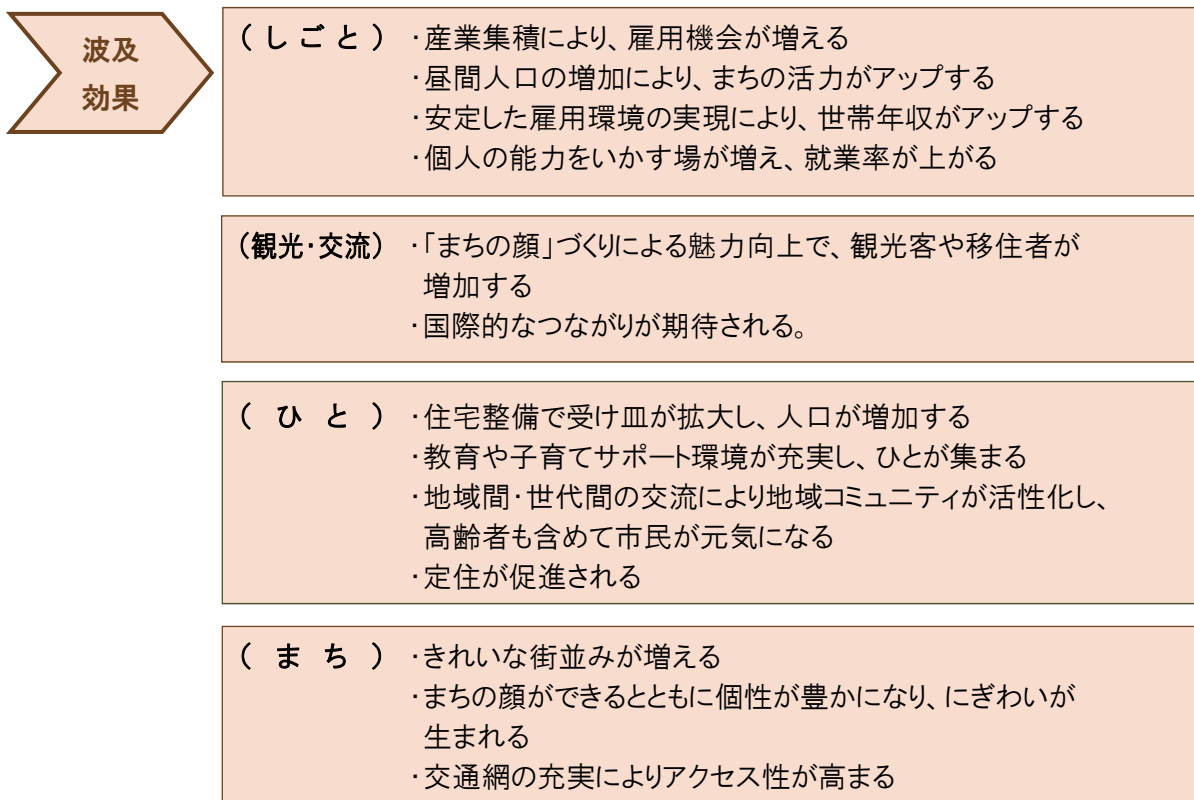
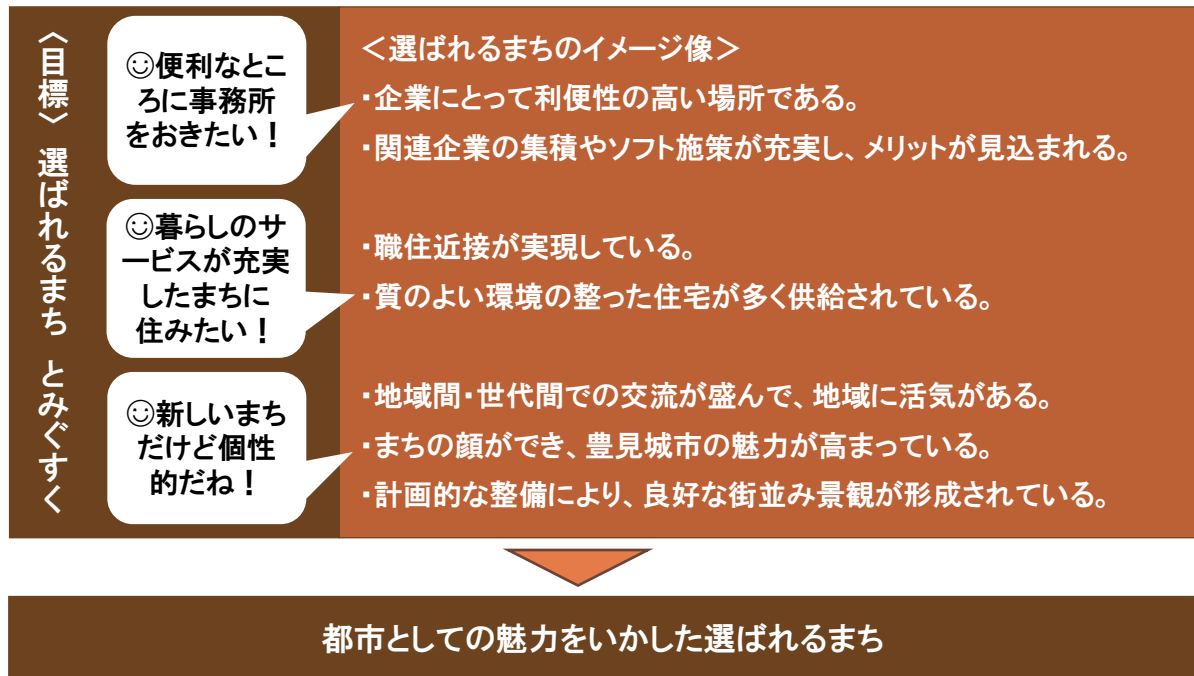
また、本市西海岸地区は、那覇空港や那覇空港自動車道に近くて交通の便が良い点など、地理的優位性があるが、その多くが市街化調整区域のため、商業地として有効利用できる土地は少ない。そのため、豊崎地区以外では企業誘致が思うようにできない状況である。

このような課題を踏まえ、中心市街地や西海岸地区における土地の高度利用化を目指し、雇用の創出、定住促進などにつなげ、とみぐすくの「まちの顔」をつくる。

②波及効果のイメージ

都市基盤が充実したまちのイメージと、それが社会全体に及ぼすイメージを下図に示す。

図表 重点プロジェクトの波及効果イメージ図

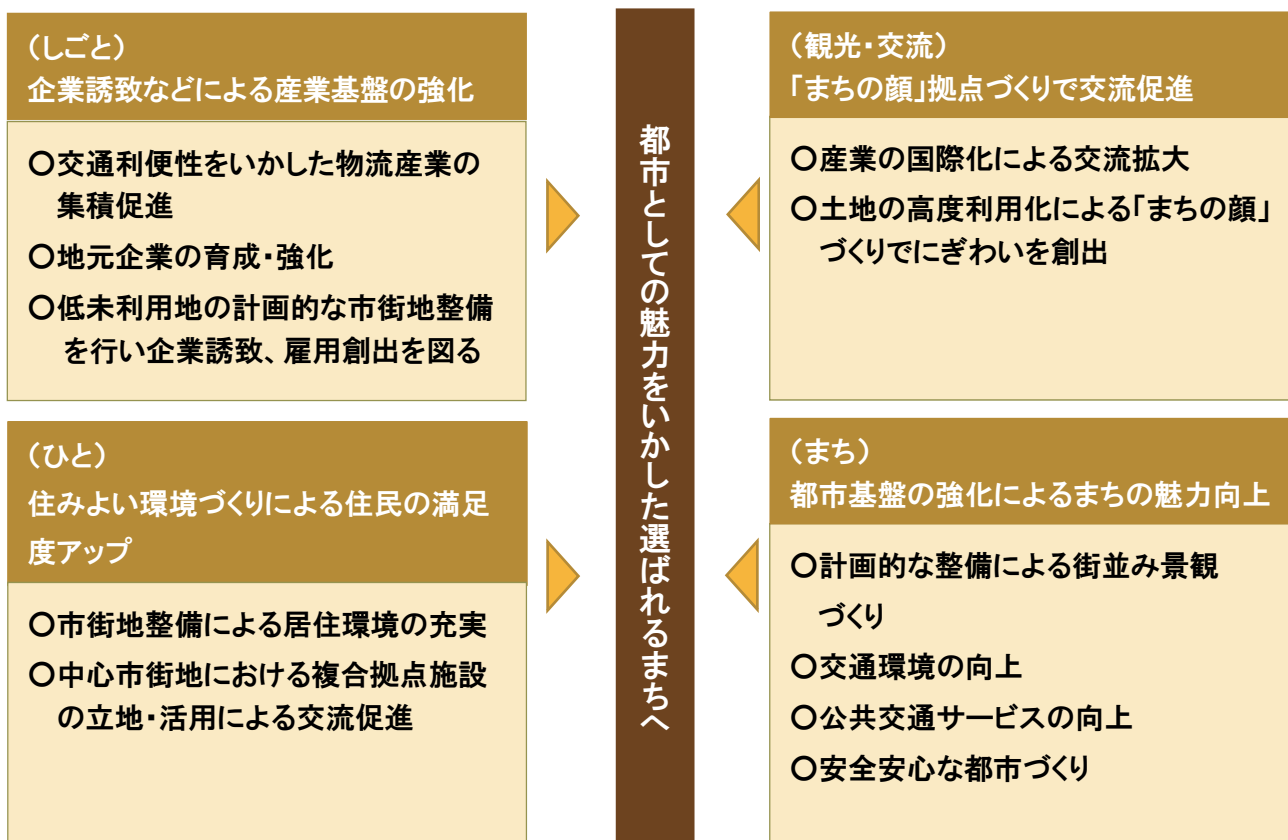


③取組内容

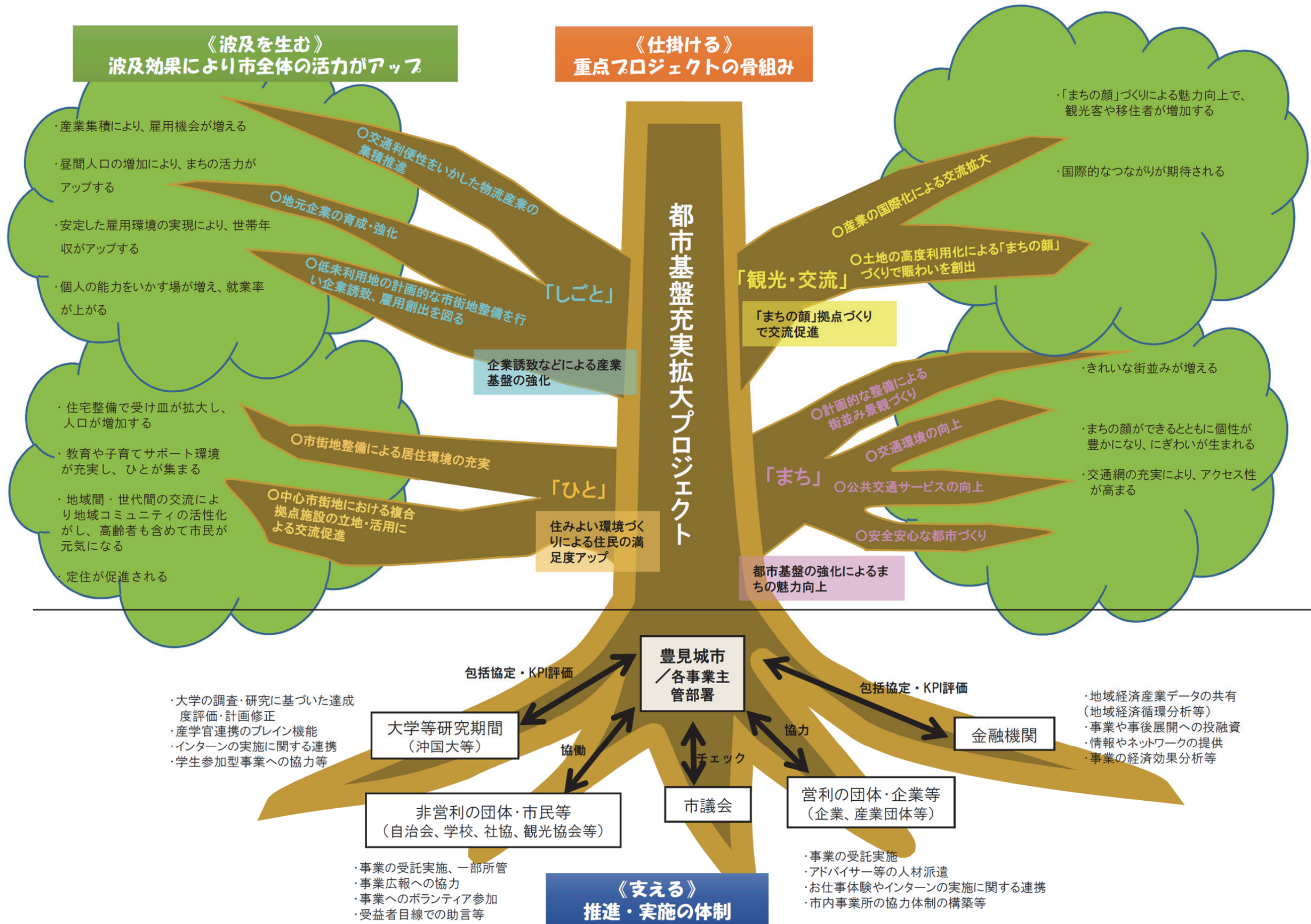
重点プロジェクトの構成、すなわち、めざすまちのイメージを実現する取組は、以下のとおりである。

この4つの取組の柱は、4つの基本目標に対応している。

図表 重点プロジェクト取組概要図



④「都市基盤充実拡大プロジェクト」全体構成図



8-3. 重点プロジェクト推進の体制

重点プロジェクトは各分野にまたがるため、各事業の主管部署の連携が必要になる。また庁内だけでなく、市民および産官学などとの連携により、実効性のある推進体制を整える。

図表 重点プロジェクトの推進体制イメージ図

